

～ 平成27年国勢調査 人口等基本集計結果（概要） ～

平成27年10月1日現在で実施しました、「平成27年国勢調査」の人口等基本集計結果がまとまりました。

人口の状況

- 平成27年10月1日現在の三重県の人口は1,815,865人（全国22番目）
- 平成22年から38,859人（2.1%）の減で、平成22年調査から減少に転じた
- 人口を男女別にみると、男性が883,516人（三重県人口の48.7%）、女性が932,349人（同51.3%）で、人口性比（女性100人に対する男性の数）は94.8
- 15歳未満人口は233,525人で平成22年と比べ19,649人（7.8%）減少、年齢別割合は13.0%で0.7ポイント減少
- 15～64歳人口は1,061,577人で平成22年と比べ80,698人（7.1%）減少、年齢別割合は59.1%で2.9ポイント減少
- 65歳以上人口は501,046人で平成22年と比べ53,943人（12.1%）増加、年齢別割合は27.9%で3.6ポイント増加

世帯の状況

- 世帯数は720,292世帯（全国23番目）
- 平成22年から15,685世帯（2.2%）の増で、調査ごとに増加
- うち一般世帯数は718,934世帯 ※一般世帯とは、「施設等の世帯」以外の世帯をいう。
- 1人世帯が211,502世帯（一般世帯の29.4%）と最も多く、次いで2人世帯が210,157世帯（同29.2%）と続き、1人・2人世帯で一般世帯全体の6割弱を占めている
- 平成22年と比べ1人世帯は11.8%、2人世帯は5.3%の増加

住宅の状況

- 一般世帯のうち、住宅に住む世帯は701,458世帯、寮・病院等の住宅以外に住む世帯は17,476世帯
- 持ち家に住む世帯が517,939世帯（一般世帯の73.8%）、借家に住む世帯が177,809世帯（同25.3%）、間借りしている世帯が5,710世帯（同0.8%）
- 持ち家に住む世帯は平成22年と比べ7,966世帯増えたが、割合は0.5ポイント減少

外国人の状況

- 三重県に住む外国人の総数は31,333人で、平成22年から1,492人（4.5%）の減
- 国籍別にみると、ブラジルの7,350人（外国人の23.5%、前回28.2%）が最も多く、中国5,903人（同18.8%、前回20.4%）、フィリピン4,409人（同14.1%、前回11.6%）、韓国・朝鮮3,916人（同12.5%、前回14.4%）の順

市町別人口・世帯の状況

○人口

- 最も人口が多いのは四日市市で311,031人、最も少ないのは木曾岬町で6,357人
- 市町別に人口の増減を見ると、増加した市町が7市町、減少した市町が22市町
- 増加率の高い市町は、朝日町（9.7%）、川越町（5.3%）、四日市市（1.1%）の順で、逆に減少率の高い市町は、南伊勢町（13.5%）、紀北町（12.2%）、熊野市（11.9%）の順

○世帯

- 市町別に世帯の増減を見ると、増加した市町が16市町、減少した市町が13市町
- 増加率の高い市町は、朝日町（13.7%）、川越町（7.5%）、いなべ市（7.1%）の順で、逆に減少率の高い市町は、紀北町10.1%、熊野市（9.5%）、南伊勢町（8.3%）の順

注1）割合は分母から不詳を除いて算出している。